

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ここいろ			
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 24日 ～ 令和7年 1月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数)	10
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 24日 ～ 令和7年 1月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 5日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	社会経験を増やすための活動を多く実施していること。	土曜開所や長期休暇には、さまざまな場所への外出や、外食、公共交通機関を使ったイベント等を提供し、平常時は公園への外出や、おやつ等の買い物に出掛けることで社会経験を積めるよう支援しています。外食や買い物の際には、自分で選び、決定する機会を設け、自らお金を支払うこと等も可能な限り行ってもらっています。	今後も、保護者からのニーズを面談や連絡帳、日々の引継ぎから把握すると共に、利用者本人が本当に行ってみたい所や、やってみたい事、食べてみたい物等を引き出しながら、外出先や活動内容等を決定していきます。
2	利用者の状況に合わせた活動、課題の提案。	利用者の課題や活動に取り組む様子を毎日のミーティングで共有し、できるようになったことや、更に練習が必要なことを日々話し合っています。本人が身につけるべきスキルや、その練習方法について、本人が楽しく取り組めるよう内容を工夫し、提供しています。また、できるようになったことは保護者にも連絡帳や口頭で共有しています。	本人ができるようになったこと等は連絡帳や引継ぎ時に積極的にお伝えし、事業所以外でも取り入れていただける内容を保護者にも共有し、練習の機会を増やしていきます。
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	児童館等での地域の子どもと関わる機会を更に増やしていきたい。	市内の児童館を利用する際には住所等の個人情報の記入が必要となることや放課後等デイサービス事業所の利用実績が無いこと等から、利用には至っていません。他市の施設等も利用しながら、同世代の児童と関わる機会を設けていきたいと考えています。	地域との関わりについて、事業所が集まる情報交換会でも情報共有を図っていますが、より柔軟に利用できるものが増えるよう、各所に働きかけて行く必要があると感じています。
2	父母の関わりを増やしていきたい。	保護者が参加できるようなイベントは開催しましたが、父母会の開催には至っていません。保護者のニーズを聞き取りながら、必要に応じて保護者同士のコミュニケーションを取りやすくするような環境づくりが必要だと感じています。	父母が関わりを持つことができるような機会を設けると共に、きょうだい児の参加が可能なイベント等も提供していきたいと考えています。
3			